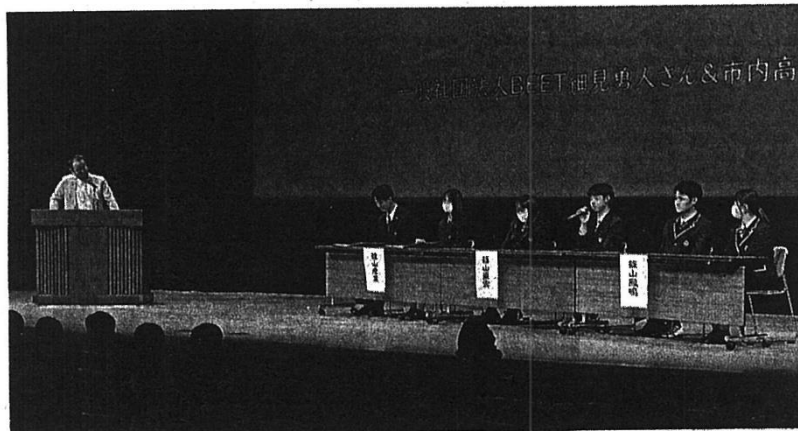


丹波篠山市内の3高校生 進路や将来、中学生に助言



中学生に対し、普段の学校生活の様子や自身の将来の夢について語る高校生ら＝田園交響ホール

自身の経験など語る

丹波篠山市内の全5中学校の2年生が、高校生らの話を聞いて自身の進路や夢などについて考える「市キ

ャリア形成支援事業「夢プラン」が田園交響ホール（同市北新町）であった。市内3高校の生徒たちが、自校の魅力や学校生活の様子を伝えた。

進路選択を控える中学2年生に将来を考える機会を提供しようと、市教育委員会が主催した。キャリア教

育を推進する「一般社団法人B.B.E.T.」（同市二階町）や篠山鳳鳴、篠山産業、篠山東雲高が協力した。

第1部では、高校生たちが、学科内容や特徴、授業や部活動の様子を紹介する映像やスライドを見せながら、各学校について説明。中学生からの質問にも答え

た。第2部のパネルディスカッションでは、高校生6人が現在の進学先を選んだ理由や将来の目標などについて語った。篠山東雲高3年の さんは「自分のやりたいことから高校や将来を決めてみてほしい」と中学生にエールを送った。

丹南中の さんは「自分の進路や将来を深く考えることができた。進学への不安も和らいだ」と話した。

同事業の様子は、市教育研究所ホームページ内で来年1月5日まで視聴できる。

2023年12月21日

神戸新聞